

科目：アジア言語特講　コード 1070800

担当者：鈴木隆泰　単位数：2　開講年次：1・2・3 年前期

講義のねらい

インド俗語の一つであり、南伝上座部仏教の聖典言語となったパーリ語の基礎文法を学び、「釈尊のことばに直に触れる」準備をする。

講義の概要

単に基礎文法を学ぶだけではなく、思想的、文化的、言語学的アプローチを用いながら、インド語文献を原典で読み理解するための基礎力を養成する。修得が比較的容易なため、進度によっては実際にパーリ語テキストを講読することも考慮する。

講義の計画・方法・内容

1 - パーリ語学概論

パーリ語とは何か。パーリ語の位置，発達段階，研究史。

2 - 音韻論

音の分類，サンスクリット語との比較，連声 sandhi。

3 - 語形論(1)

品詞，曲用 declension 総論。性 gender，数 number，格 case。

4 - 語形論(2)

曲用その1

5 - 語形論(3)

曲用その2

6 - 語形論(4)

曲用その3

7 - 語形論(5)

活用 conjugation 総論。人称 person，数 number，態 voice，法 mode，時 tense など。

8 - 語形論(6)

活用その1

9 - 語形論(7)

活用その2

10 - 語形論(8)

活用その3

11 - 語形論(9)

分詞その他。

12 - 文章論(1)

13 - 文章論(2)

14 - 文章論(3)

テキスト

『パーリ語文法』，水野弘元，東京：山喜房仏書林。

『パーリ語辞典』，水野弘元，東京：春秋社。

【参考 URL】 <http://www.fis.ypu.jp/~suzuki/2003/>

成績評価の方法

平常点（予習復習を含む）及び学期末考査によって総合的に評価する。